



屯田



令和8(2026)年1月15日

学校便り 第12号
札幌市立屯田小学校

学校の合言葉 **A あいさつ・あたたかい言葉**
「エース」 C 挑戦・チャレンジ
E いい顔・笑顔

1月・2月の行事予定 帰宅時刻…16:00まで

15日(木)	3学期始業式 給食あり13:20下校 交通安全指導①(登校時)	この週に避難訓練あり
16日(金)	交通安全指導②(登校時) 全校5時間授業	
19日(月)	交通安全指導③(登校時) 中休みPTA遊びランド(~30日)	
20日(火)	全校5時間授業	
21日(水)	委員会(5年生)6年6時間	
22日(木)		
23日(金)	SC来校日	
26日(月)		
27日(火)	5年大藤子ども園交流	
28日(水)	委員会(5年生)6年6時間	
29日(木)		
30日(金)	SC来校日	
2日(月)	全校朝会	
3日(火)	新1年生一日入学 *1,2年生 4時間授業	
4日(水)	委員会(5年生最終)6年6時間	
5日(木)		
6日(金)	5・6年・あおスキー学習(サッポロテイネ) 全校5時間授業	
9日(月)	全校5時間授業スタート	
10日(火)	SC来校日	
11日(水)	建国記念の日	
12日(木)	北区産野菜を食べよう(給食指導)	
13日(金)		
16日(月)		
17日(火)	5年大藤子ども園交流 SC来校日	
18日(水)	あおレインボーフェスティバル	
19日(木)	6年小中交流会(6時間授業)	
20日(金)	3・4年・あおスキー学習(サッポロテイネ)	
23日(月)	天皇誕生日	
24日(火)	評価研修日 4時間授業(給食あり)	
25日(水)	6年参観懇談日	
26日(木)	5年参観懇談日	
27日(金)	4年参観懇談日	

一日入学、評価研修日について

令和8年度入学予定児童の一日体験入学と入学説明会を2月3日(火)に行います。会場準備のため、1,2年生の児童は給食後に下校(12:55頃)します。

また、2月24日(火)、3月2日(月)は子どもたちの学習に対する評価の在り方や、より良い通知表作成の方法を探る職員研修を予定しており、給食ありの4時間授業となります。下校時刻は13:30の予定です。

各日も放課後の過ごし方について、お子さんとご確認いただけますようよろしくお願いいたします。

冬型の事故にご注意を!

1月、2月は降雪、積雪の多い時期となり、冬型事故の発生が非常に心配です。

【考えられる冬型事故の例】

- ・雪山からの飛び出し、道路への転落
- ・屋根からの落雪、つららの落下
- ・雪山や遊具周辺の空洞にはまり、身動きがとれなくなる
- ・視界不良により車の往来が見えず、接触事故
- ・スリップした車による接触事故

学校では安全な暮らしについて、引き続き指導をして参ります。ご家庭でも重ねて指導くださいますようお願いいたします。

3~6年 スキー学習(サッポロテイネ)

6日(金)は5年生と6年生、20日(金)は3年生と4年生が、昼食を持参し、貸切バスを利用してスキー場へ出かけます。リフト代、バス代につきましては、スキー学習終了後に支払いのお願いをいたします。コンビニ決済となりますので、期日を確認の上、ご入金ください。

転校の予定は早めにお知らせを

屯田小学校より他校へ転校のご予定がある場合は、なるべくお早めに学校までご連絡をお願いいたします。次年度の学級数に影響する場合がございますので、何卒よろしくお願いいたします。

(屯田小学校 771-3151)

全校5時間授業に!

余剰時数削減のため、2月9日(月)の週から、全校5時間授業となります。下校時刻が変更になりますので、放課後の過ごし方の確認をお願いします。

今年度最後の屯田小コラム ～ 屯コラ ～

屯田小の教職員が交代で、自分の大切にしている思いや願いを綴ります。

「夢を追い続けて」

拠点校指導員という若い先生たちに授業のアドバイスをしています。

教員になってからは「こんな子どもたちに育てほしい」という夢を追い続けていました。今は「こんな先生になってほしい」と若い先生たちに夢を託して追い続けています。

若い先生たちは毎日「こんな授業をしたい」と必死に授業を考えています。子どもたちにも夢をあきらめずにいつまでも追い続けてくれることを願っています。夢は追いかけているときに幸せですから。

「可能性を信じる教育」

「可能性を信じる教育」これは、私が大切にしている言葉です。子ども一人一人には、必ずその子なりの可能性があります。それは勉強だけでなく、運動や表現、人への優しさなど、形は様々です。まだ自分では気付いていない力も、心の中にきっと眠っています。その可能性を信じ、見つけ、広げていくことができるのは、周りの大人であり、教師の役目だと考えています。うまくいかない時や失敗したときこそ、子どものよさや頑張りに目を向け、「大丈夫」と伝え続けたいと思っています。小さな成長を大切にしながら、子どもたちの可能性を少しでも広げていけたらと思っています。

「選んだ道が正しかったと言えるように」

これは私が大好きな曲「僕と僕」(川崎鷹也さん)の中の一節です。この曲を聞くと、毎回こんなことを思います。『人生は選択の連続。「あのときこうしていれば、、」「このときこうしていたら、、」など、過去を振り返ると多くの可能性があった中で、今の自分を生きているのだ。』と。私はこの先の長い人生、いつか振り返った時に笑って正しかったと言えるように、進むべき道を選択し、精一杯今を生きようと思います。今日から3学期です。来年度に向けて、子どもたちはどのような選択をし、どのように生活をしていこうでしょうか。

「食経験を増やすチャレンジ」

年末年始には、年越しそばやおせち料理、お雑煮、七草がゆといった伝統的な行事食を食べる機会が増えます。これらの行事食は地域によって違いがあり、例えば、お雑煮は味付けが醤油味やみそ味、もちの形が四角や丸型、具材の違いなどもあります。その地域の気候や好む味によって特色があるようです。屯田小学校の給食指導には「ひとくちチャレンジ!」という合言葉があります。普段食べ慣れない味付けや食材でも食べてみると新しい発見に出会えることがあります。

これからも給食を通して子供たちの味覚の幅を広げる支えになりたいです。

「図書館に新システム導入!」

みなさんは、映画「ラブレター」をご存じですか?故・中山美穂さんの主演で小樽市を舞台に撮影され、雪渓へ向かって「お元気ですか～」と叫ぶシーンが印象的です。ストーリーは実は図書館から始まります。貸し出しカードに記された同姓同名の二人の切ない二つのラブストーリーです。

図書館の本から図書カードが消え、コードをピツとして、貸し出しと返却を行う昨今、もう上記のようなラブストーリーは生まれません。2月から屯田小学校図書館は、新たに『Lib!Max』という新システムの運用が始まります。

